

牛久：学校周辺に見る自然

第57号

霞ヶ浦総合公園

2021年2月7日発行

< ま冬にツバメ！？ >

新年、1月2日に、用事のついでに霞ヶ浦総合公園によりました。そこで数羽の鳥がすばやく飛びかうのを見て、まさかと思ってじっくりながめると、何とツバメでした。九州の暖かい地方では日本で越冬するツバメが見られると聞いたことはありますが、土浦市でも見られるとは思ってもみませんでした。気温が上がっているといわれますが、それでも冬は寒いです。えさが豊富だということでしょうか、興味深いですね。



イルミネーションでも有名な、土浦市の霞ヶ浦総合公園で飛びかう、ま冬のツバメ。



もちろん、冬鳥も見られましたよ。この日は短時間の観察でしたが、冬鳥ではベニマシコ、コガモ、マガモ、ヒドリガモ、ユリカモメが見られました。特に多かったのはマガモとユリカモメでした。

【理科支援員：宮内】

冬鳥のコガモ。下がおす。



ふゆどり
冬鳥のベニマシコ(左)。



しゃしん
右の写真はマガモ(左下)とヒドリガモ(右上)。



ふゆどり
冬鳥のマガモとヒドリガモ。



ふゆどり
冬鳥マガモ。



しゃしん わ
左の写真では、左がおす。右の写真では左の1羽がめす。



ふゆどり
冬鳥のユリカモメ。

